

# 資 料

「食生活に関するアンケート」調査

## 食育推進のための数値目標

徳之島町食育推進計画を進めるために、関係機関が連携して取り組み、その成果を客観的に把握できるように、以下のとおり数値目標を設定します。

項目	現状	H28 目標
(1)朝食を欠食する町民の割合について		
a、小学生	0.7%	0%
b、中学生	2.9%	0%
c、20代～90代	7.1%	5%
(2)学校における地場産物(重量ベース)の利用割合	15.5%	18.0%
(3)「食事バランスガイド」の実践度について	18.3%	23.0%
(4)メタボリックシンドロームを理解している町民の割合	74.4%	90.0%
(5)教育ファームの取り組みを行っている学校の数(小学校)	8校	8校

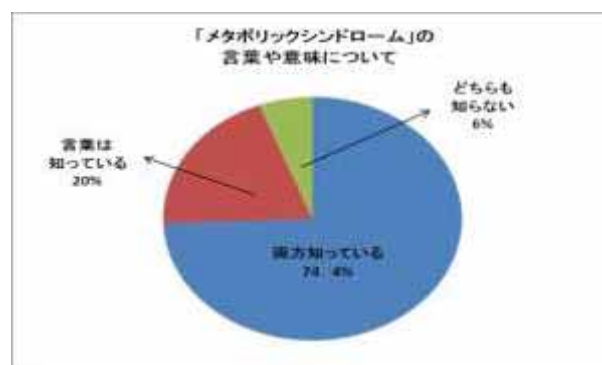
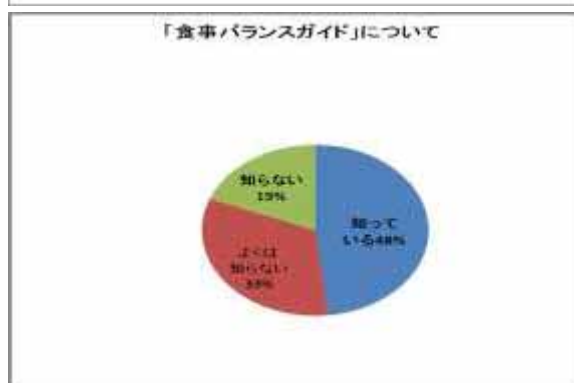
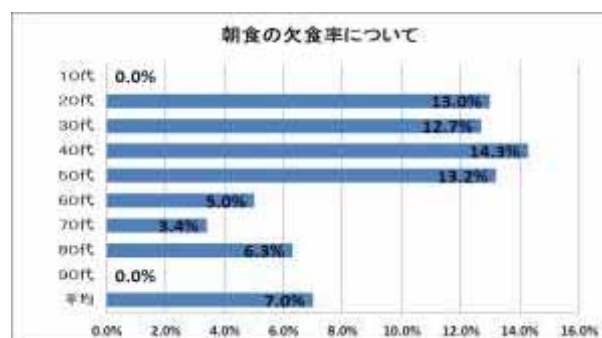
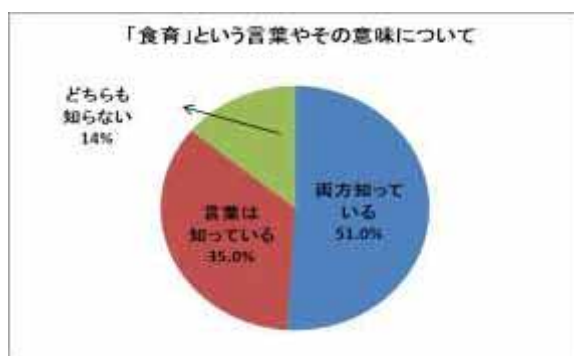
# 徳之島町 食に関するアンケート調査

- 調査時期： ①平成22年7月20日から平成22年7月24日  
 ②平成21年4月1日から平成22年3月31日
- 調査対象： ①特定健診結果報告会に来られた町民 785人  
 ②平成21年度 小学校・中学校の朝食欠食率調査 1247人  
 ③平成21年度3歳児健診受診者 106人
- 調査方法： ① アンケート ② 問診票
- 有効回収数： ① 469人 (59.7%) ② 106人 (100%)

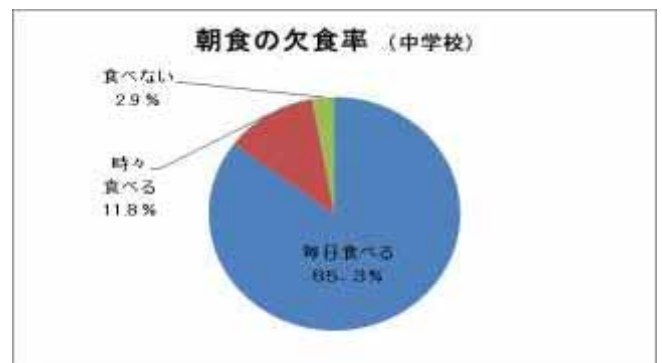
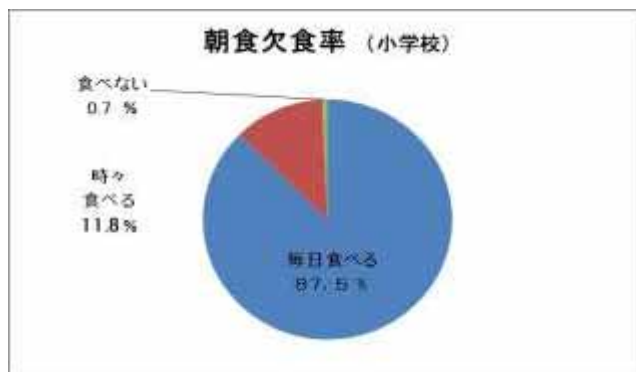
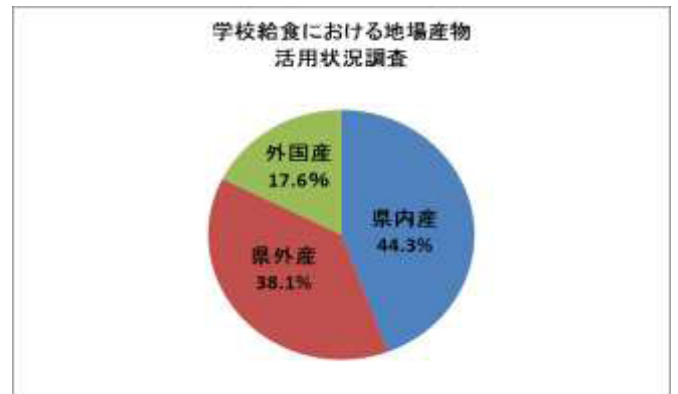
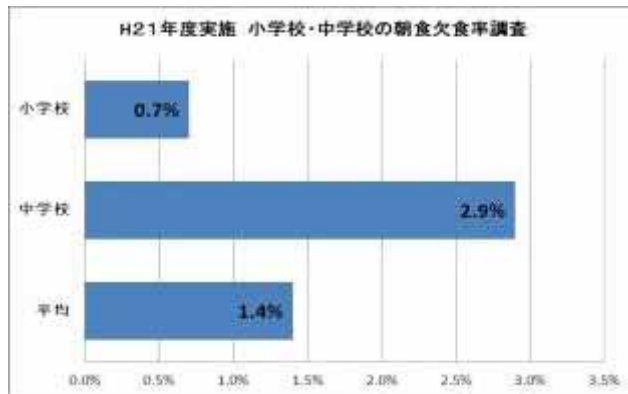
< 特定健診結果報告会に来られた住民 >

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	回収率
男性回答者数	1	5	9	11	22	44	53	12	2	159	
女性回答者数	1	18	54	17	31	77	92	20	0	310	
世代別回答者数	2	23	63	28	53	121	145	32	2	469	59.7%

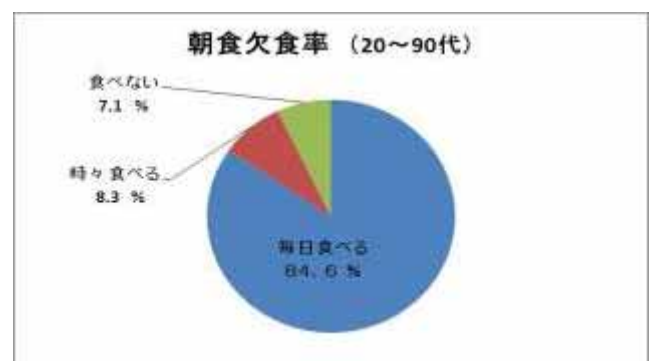
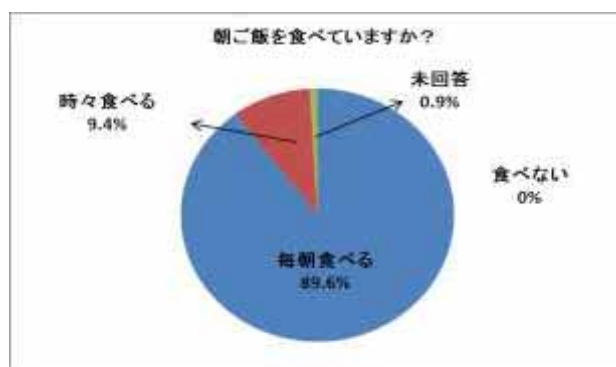
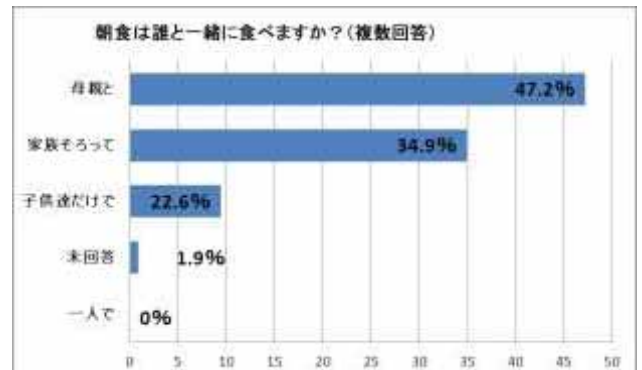
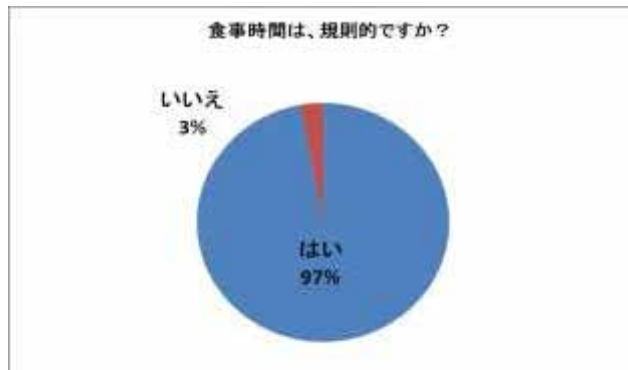
## ① 特定健診結果報告会 アンケート結果



## ②平成21年度 小学校・中学校の朝食欠食率調査結果

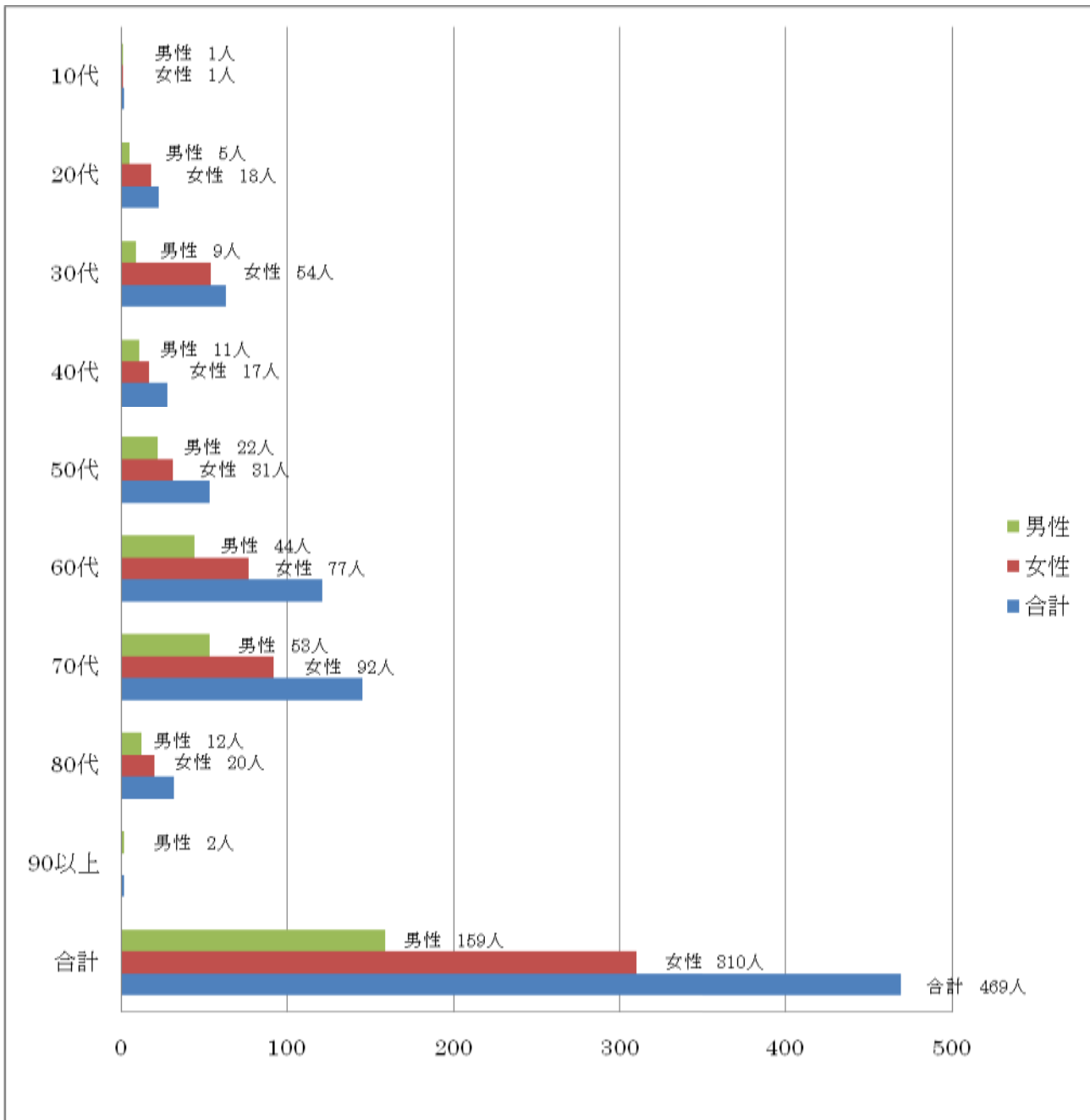


## ③ 平成21年度3歳児健診受診者結果



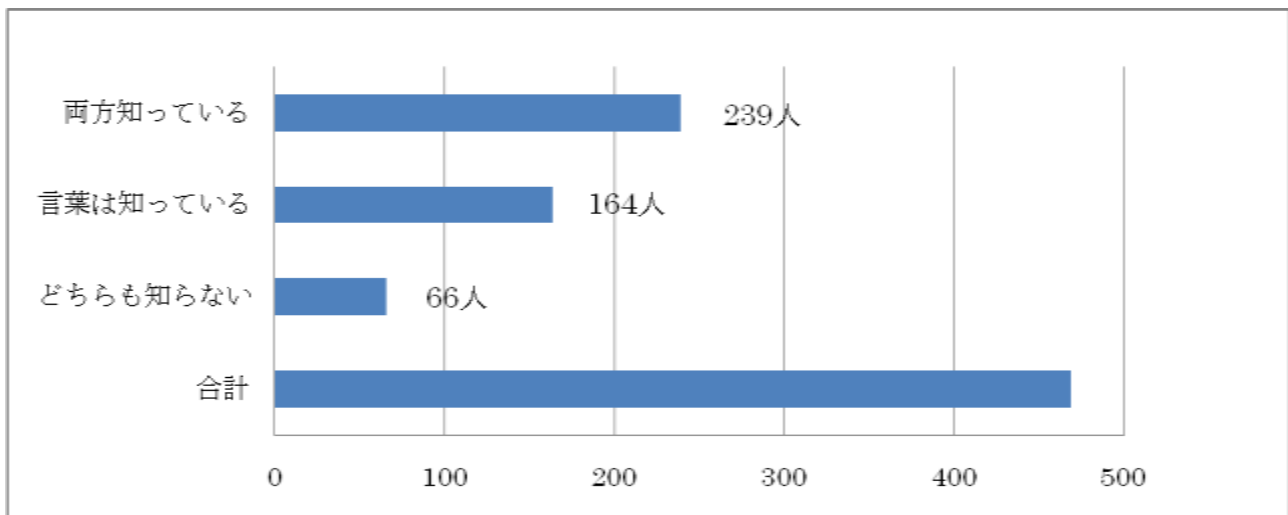
# 徳之島町食育に関するアンケート調査

## 1、2 調査者の性別・年齢について



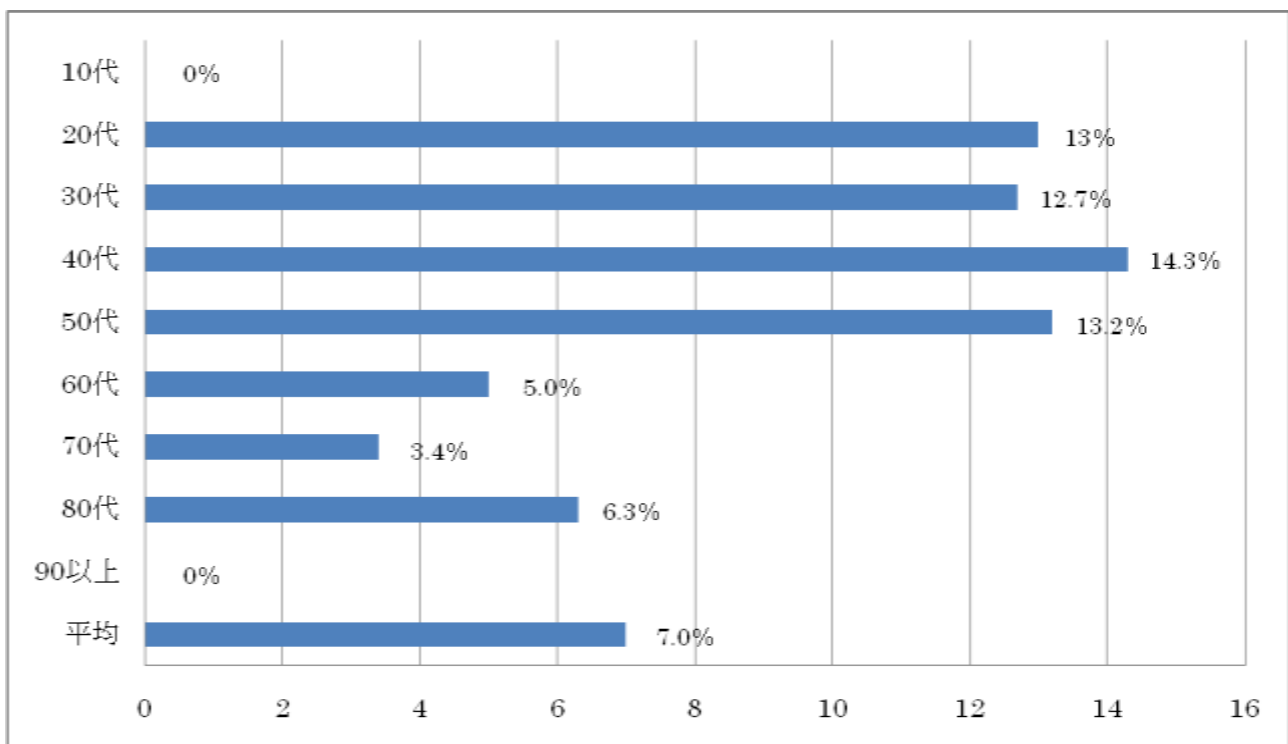
\*国はH22年度には小学生の朝食欠食率を0%、20代・30代男性を15%以下とする目標数値を設定している。本町においては、小学生の朝食欠食率については、H21年度データではあるが、未達成で、成人男性においては、調査対象者数が少なすぎるため比較対象にならない。(20代男性20%、30代男性34%)

### 3、「食育」という言葉やその意味について



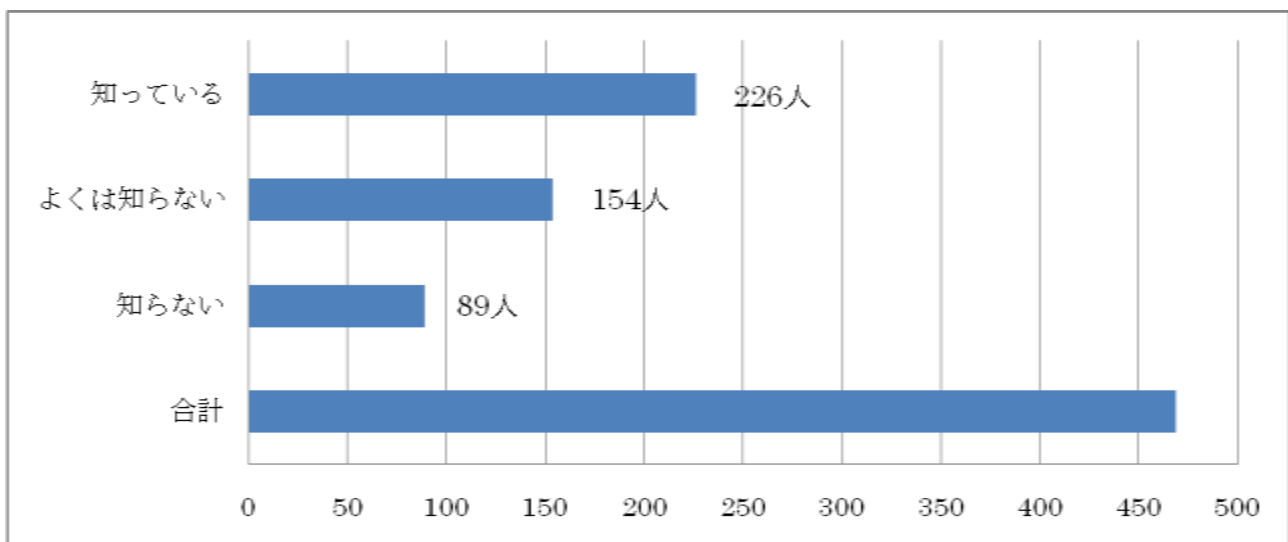
4、朝

### 食の欠食率について



5、「食

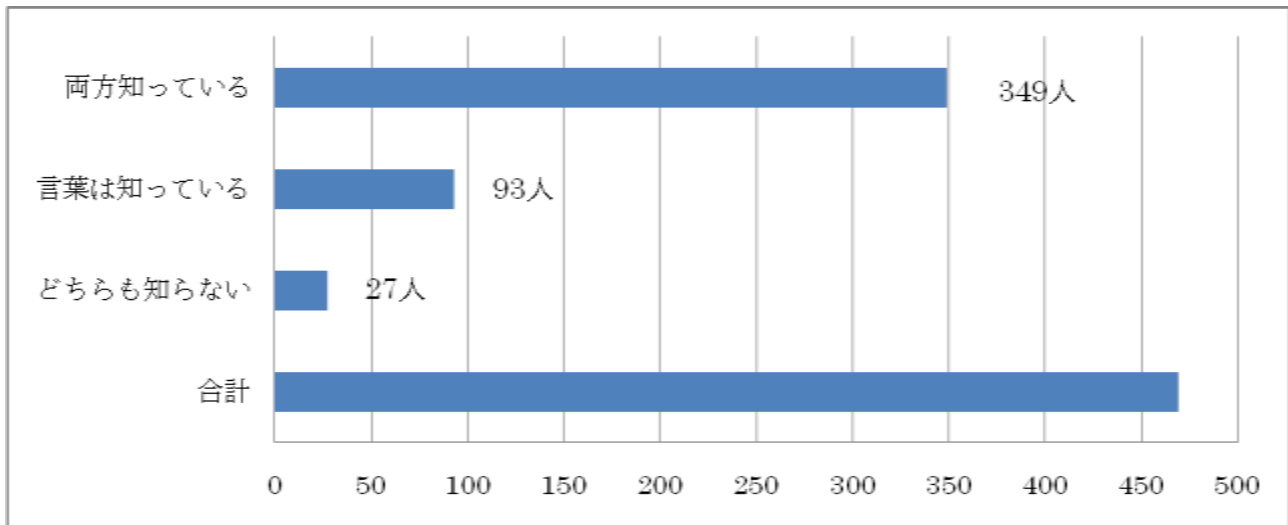
### 事バランスガイド」について



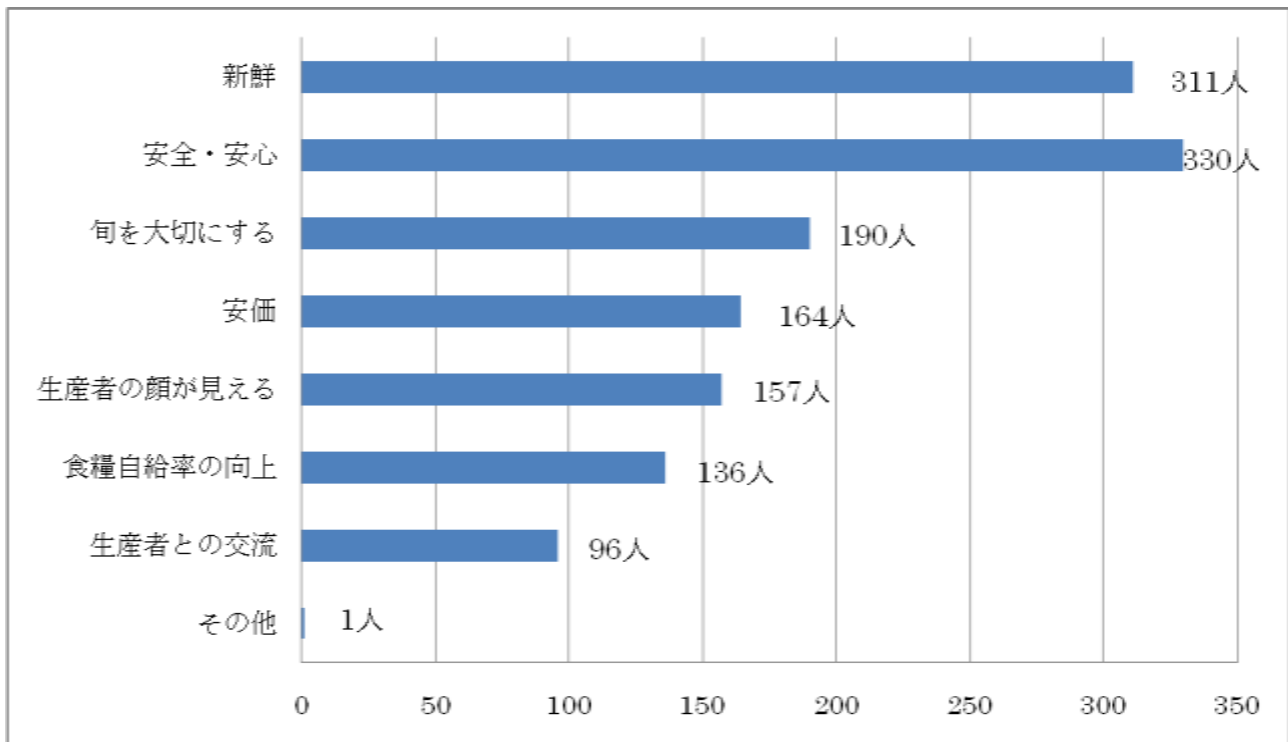
\* 知っ

ている226人のうち活用している人は86名で残りは活用していない。

### 6、「メタボリックシンドローム」の言葉や意味について

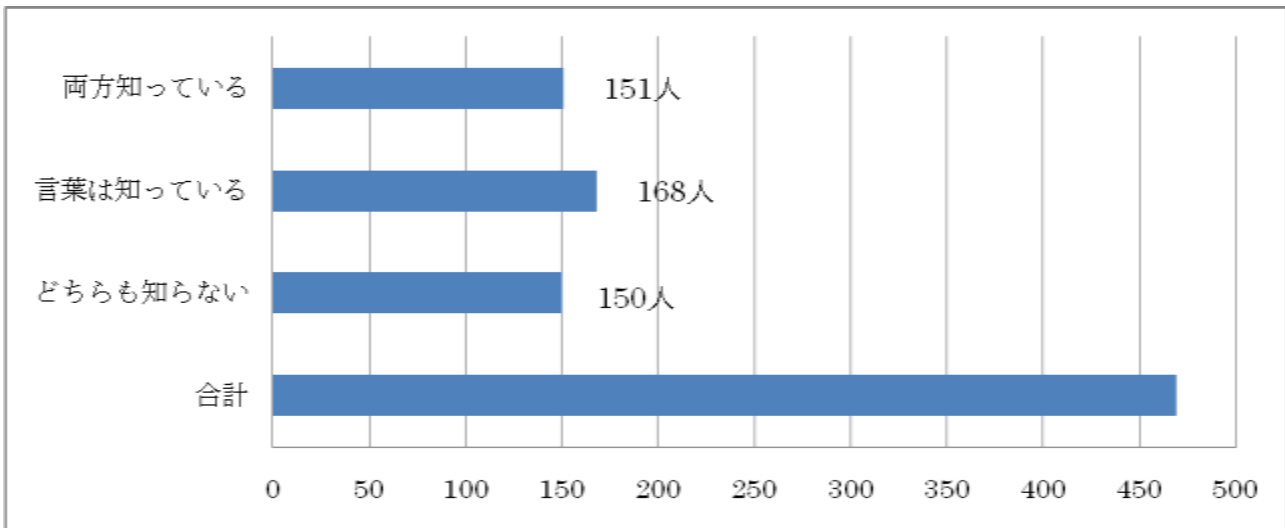


### 7、「地産地消」の何に期待するか



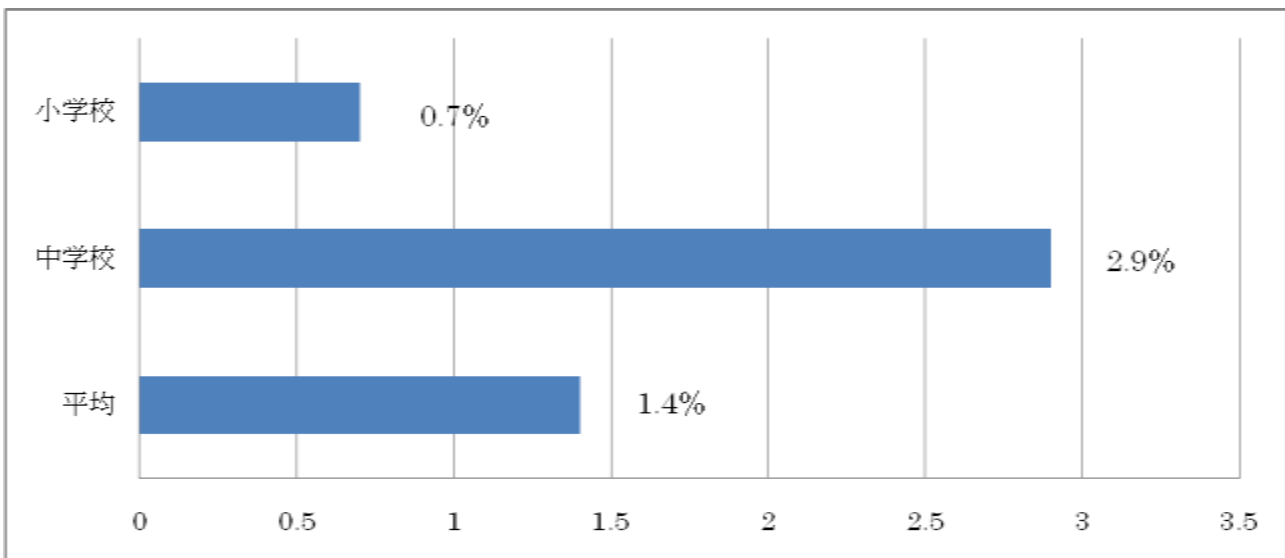
ほとんどの方が価格よりも安心安全で新鮮な地場産物に期待されているようです。地場産物を活用することにより、生産者の顔が見えふれあいができ、お互いの信頼関係がぎづけます。

## 8、「かごしまの農林水産物認証制度」について



### 関係データ

#### 1、H21年度実施小学校・中学校の朝食欠食率調査



徳之島町においては、地場産物の活用率は県内産 44.3%の中の 15%です。安心安全な地場産物の生産拡大を目指し、町としての目標率を 18%を目標に掲げ、各関係機関が連携して取り組んでいきたいと思ひます。

#### 2、学校給食における地場産物活用状況調査

